

2020年10月15日

各位

株式会社クシム
(東証第二部:2345)

システムエンジニアリングサービス(SES)稼働率のお知らせ(9月度)

株式会社クシム(本社:東京都港区、代表取締役社長:中川博貴、以下「クシム」)の連結子会社である株式会社クシムソフト(本社:東京都港区、代表取締役社長:中川博貴、以下「クシムソフト」)では、2005年4月の創業時より主力ビジネスとしてシステムエンジニアリングサービス(以下「SES」)を展開してまいりました。クシムでは、ステークホルダーの皆さまに対する情報公開の一環として、クシムソフトの主力ビジネスであるSES事業における「エンジニア稼働率」を公表いたします。

【エンジニア稼働率】 参考:前期平均稼働率(76.52%)

第16期	第17期					
2020/9	2020/10	2020/11	2020/12	2021/1	2021/2	2021/3
88.00%						
	2021/4	2021/5	2021/6	2021/7	2021/8	2021/9

※クシムソフトの事業年度は10月1日から9月30日までです。

前期最終月である2020年9月度のエンジニア稼働率は88%であり、SES事業の単月黒字となる損益稼働率を達成いたしました。SES案件の増加傾向を捉え、社内受託開発対応中のエンジニアを順次SES案件へと異動させることで、社内受託開発案件の収益率向上とSESでの収益拡大につなげております。引き続き、クシムソフトが目標としている稼働率(*96%)とのギャップを追いかけて、着実に新たな案件や顧客層の獲得及び社内受託開発の収益性を高めております。

10月度の見込みとしては、9月末にて案件契約満了になったベテランエンジニアと若手エンジニアをクライアントさまにチーム提案することで更なる案件拡大を目指しております。案件の受注に多少のリードタイムが生じておりますが、順調に新たなプロジェクトの契約締結が進んでおり、早期に目標稼働率とのギャップが解消する目途が立っております。

クシムソフトとしては、当事業のエンジニア稼働率を目標水準から上下に4%水準の範囲にて安定運営することを意識し、ITエンジニアの高度化に向けたeラーニングコンテンツの活用も本格的に展開していく所存です。エンジニアの育成から案件獲得へのビジネスモデルの確率に向け、これからもグループシナジーを追求し、ITエンジニアの高度化とそれに伴うSES稼働率上昇を達成してまいります。

今後ともクシムならびにクシムソフトの取り組みにご期待ください。

▶ 稼働率について

クシムソフトでは、SES 事業におけるエンジニア稼働率を以下のように定義しております。

実稼働 SES エンジニア数 ÷ 稼働可能 SES エンジニア数 × 100

※社内受託開発対応中のエンジニアは稼働可能エンジニア数には入れておりません。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社クシムソフト

ソリューション開発事業本部 担当：青木

03-6826-1235（東京本社）

